

第16回全日本ホルスタイン共進会でブースを出展しました

令和7年11月6日
独立行政法人家畜改良センター

令和7年10月23日（木）～10月26日（日）、北海道で開催された第16回全日本ホルスタイン共進会と同時に行われた酪農資材器具展にブース出展いたしました。

当センターは、種雄牛の作出、遺伝的能力評価や各牧場に関する業務紹介やセンターで生産した種雄牛「NLBC ジエステイ ロゾリオ」、「JSP ロデーズ ジヨイアス」及び「JSP ポップ マアラウ ET」についてPRするほか、一般の方にも当センターの存在を広く知ってもらえるよう、家畜クイズや牛個体識別の検索体験などを提供しました。また、来場者の方には、催事後でも畜産についての関心を引き続き寄せていただけるように、当センターのパンフレットやペーパークラフトなどの配布を行いました。

その結果、期間中は、生産者を始め子供から大人までたくさんの方が当センターのブースに訪問され、当センターの業務に興味を持っていただきました。

次回の大会は5年後となりますが、今後も畜産農家や消費者のニーズに応え、我が国における畜産の発展と国民の豊かな食生活に貢献できるよう業務を的確に実施していきます。

